平成25年2月6日

各　　位

上場会社名　　丸一鋼管株式会社
代表者名　　取締役社長　鈴木博之
(コード番号　　5463　東証・大証 第1部)
問合せ先責任者　執行役員経理部長　河村　康生
(TEL　06-6531-1201)

業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年11月７日に公表した平成25年３月期(平成24年４月１日～平成25年３月31日)の通期業績予想と配当予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．通期業績予想の修正について

(1)連結業績予想

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	118,600	14,400	15,900	7,000	82.41
今回修正予想(B)	117,700	15,000	17,000	9,900	116.55
増減額(B-A)	△900	600	1,100	2,900	―
増減率(%)	△0.8%	4.2%	6.9%	41.4%	―
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	120,615	15,600	17,657	7,453	87.36

(2)個別業績予想

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,000	13,200	15,500	7,200	84.77
今回修正予想(B)	86,600	13,700	16,100	8,300	97.72
増減額(B-A)	△400	500	600	1,100	―
増減率(%)	△0.5%	3.8%	3.9%	15.3%	―
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	90,784	14,567	17,094	4,975	58.32

修正の理由

【個別業績】

第３四半期に於けるコスト削減が予想を上回った結果、営業利益・経常利益を上方修正いたします。また、特別損益の項目として、本日付けでプレスリリースしておりますように、関係会社株式評価損を約26億円計上予定であります。一方、株価の回復により、第２四半期までに計上しておりました投資有価証券評価損の戻入益が約59億円発生しているため、当期純利益につきましても上方修正いたします。

【連結業績】

１．国内事業は概ね個別業績に記載の通りであります。

２．北米事業につきましては、市況の悪化により販売単価が下落しており苦戦を強いられております。このためLeavitt社の持ち株会社であるMKK・USA社におきまして、繰延税金資産の取り崩しが必要となり、約12億円の法人税等調整額を業績予想に含めております。

３．アジア事業につきましては、ベトナムのSUNSCO社では鋼材価格の下落により厳しい環境が続いておりましたが、ようやく下げ止まりが確認され上昇に転じつつあります。インドのKUMA社におきましては、若干の減速傾向にありますが、概ね予定通りに進展しております。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成24年11月7日発表)	―	―	―	26.00	46.00
今回修正予想	―	―	―	39.50	59.50
当期実績	―	20.00	―	―	―
前期実績 (平成24年3月期)	―	20.00	―	28.50	48.50

修正の理由

当社は、本日の取締役会で配当方針の見直しを決定いたしました。

見直し後の配当方針は、年間配当金として、単体の計算書類における経常利益の62.2%を当期利益とみなし、その（みなし当期利益の）50%相当（見直し前40%相当）を年間配当とするといたしましたので、年間配当金は１株当たり59円50銭程度と予想されます。

(注)上記予想の内容は発表日現在に於いて入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不安定要素が内在しております。

以　上